

令和7年度第50回 相模原市

# 公民館のつどい

地域の拠点としての公民館  
～時代の変化に対応した公民館～



公民館報展示  
～市内27公民館の  
公民館報を展示します～  
12:30～16:30  
あじさい会館  
ロビーにて

開催日時

令和8年

# 2月7日(土)

開会>13:00 閉会>16:30  
受付>12:30～

会場>相模原市立あじさい会館 ホール  
相模原市中央区富士見6-1-20

プログラム

- 式典
- 基調講演 林 剛史さん(文部科学省 社会教育企画調整官)  
テーマ 「公民館100年のミライを考える」  
-人口減少・デジタル時代に、あえて"場"をひらく意味-
- パネルディスカッション「時代の変化に対応した公民館」  
>事例発表 田名公民館「青少年部事業」  
相武台公民館「ちょっとだけ先生事業」

参加費無料、手話通訳あり

申し込み>相模原市コールセンター ☎042-770-7777  
★当日参加も可能★

＼＼もっと詳しく／／



相模原市ホームページ

## 「公民館のつどい」について

公民館は地域コミュニティの基盤として全国的に期待されています。

第50回の節目を迎える今回、時代が目まぐるしく変化していく社会の中で、本市の公民館が大切にしてきた「住民による事業運営」「地域に根ざした公民館」

「地域における活動拠点」という役割が持続可能であり続け、これからも「地域の拠点」として機能するために必要なことを、講演やパネルディスカッション等をとおして幅広く市民の皆様とともに、「公民館に求められる機能」について考えます。



### More about…

基調講演 **林剛史さん**

文部科学省総合教育政策局地域学習推進課 社会教育企画調整官



群馬県みどり市出身。東京大学教育学部で鈴木真理氏に師事し、社会教育を専攻。2004年文部科学省入省後、初等中等教育企画課専門官、静岡県教育委員会義務教育課長、国立教育政策研究所学力調査課長、参議院法制局参事等を経て2025年4月から現職。国の教育政策の企画・立案を担当する傍ら、東京と群馬との二拠点生活を実施。一市民の立場で過疎化が進む故郷の地域活性化の活動にも身を投じ、持続可能な社会の実現に向けて地域課題に向き合う。

#### パネルディスカッション「時代の変化に対応した公民館」

コーディネーター **木下泰雄**

相模原市公民館連絡協議会 副会長(清新公民館長)

助言者 **林剛史さん**

パネリスト **田名公民館 青少年部員**

田名公民館には、館区内に小学校が4校あり、「子どもたちが学校の外で体験のできる場、学区の違う友達や地域と交流できる場として「こいこいクラブ事業」を実施しています。他にも、田名地区の子ども会等が解散する中で、それらを補完し公民館として少しでも子どもたちが参加できる事業を実施しようと取り組む「小学生リーダー研修会」、田名地区の用水路に生息するホタルを地域の方々と守る「ホタルを守る活動」を実施しています。

パネリスト **相武台公民館 ちょっとだけ先生運営委員**

相武台地区では、平成7年から地域に在住・在勤する知識、技術、経験等の豊富な方を発掘し、先生として登録することで、地域における自主的な学び合い・教え合いを推進し、個性ある生涯学習のまちづくりの一助とすることを目的に「ちょっとだけ先生」という事業を行っています。現在の登録者は23人で、定期的に登録者の代表からなる「ちょっとだけ先生」運営委員会を実施し、事業実施内容等を協議し進めています。

